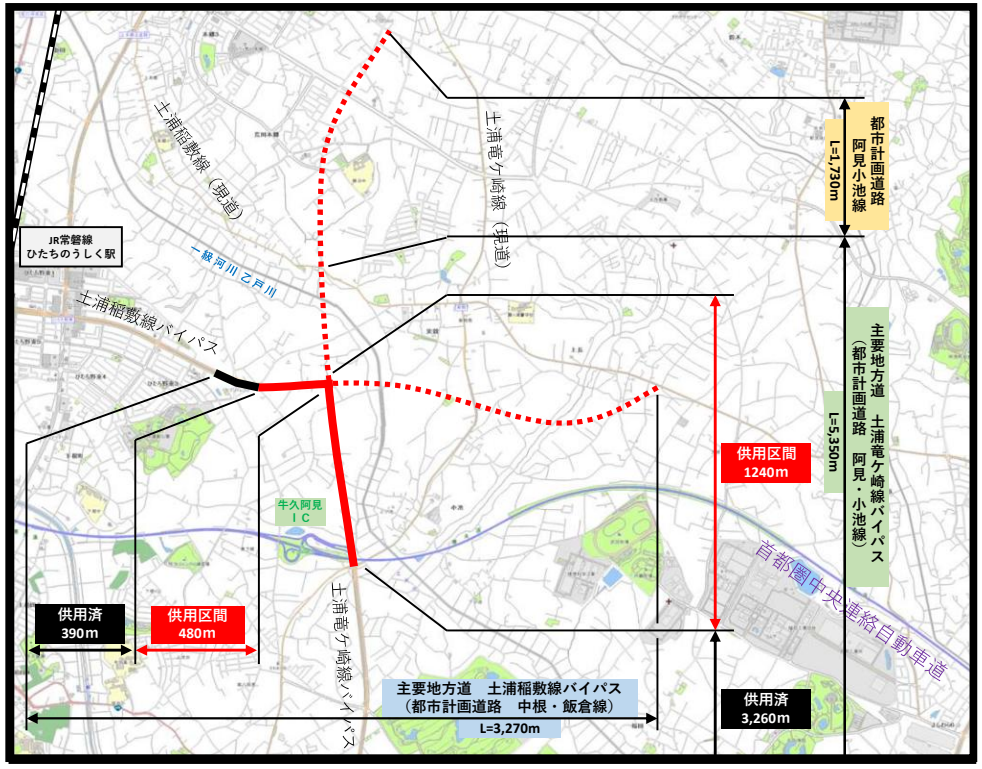
位 置 図



【事業概要】（主）土浦竜ケ崎線バイパス

事業箇所	：	稲敷郡阿見町実穀～牛久市結束町
全体計画延長	：	Ｌ＝５，３５０ｍ
計画幅員	：	Ｗ＝２５．０～３０．０／１３．０ｍ
事業年度	：	平成３年度～

【事業概要】（主）土浦稲敷線バイパス

事業箇所	：	牛久市ひたち野東～稲敷郡阿見町上長
全体計画延長	：	Ｌ＝３，２７０ｍ
計画幅員	：	Ｗ＝３４．０／１３．０ｍ
事業年度	：	平成８年度～

問い合わせ

茨城県 土木部 道路建設課
〒310-8555　水戸市笠原町978-6
電 話：029-301-4431

茨城県 竜ケ崎工事事務所
〒301-0007　龍ケ崎市馴柴町35
電 話：0297-65-3411

（主）土浦竜ケ崎線バイパス
（主）土浦稲敷線バイパス

稲敷郡阿見町実穀～小池

一部区間開通



令和8年10月28日(水)

茨 城 県

事　業　概　要

主要地方道土浦竜ケ崎線は土浦市小松の国道１２５号を起点とし、龍ケ崎市馴柴町の竜ケ崎潮来線に至る路線です。また、主要地方道 土浦稲敷線は土浦市荒川沖西の国道６号を起点とし、稲敷市江戸崎地内の江戸崎新利根線に至る路線です。これら両路線は、ともに茨城県南エリアにおける主要都市や地域拠点を連絡する広域的な幹線道路であるとともに、首都圏中央連絡自動車道や国道１２５号・４０８号といった高規格道路へのアクセス性を有することから、大型車の交通量が非常に多い路線となっております。

本路線のバイパスは、阿見町の都市計画道路「中根・飯倉線」「阿見・小池線」の一部区間に位置付けられており、牛久市や阿見町における良好で利便性の高い市街地形成に必要不可欠な道路であります。さらには圏央道アクセス道路としての機能向上も図られることから、関連事業の進捗と競合しながら事業を推進してまいりました。

この度、両路線のバイパスについて一部区間の整備が完了し、令和8年10月28日に開通いたします。関連する道路事業の進捗とともに新たな幹線道路網が構築されたことで、地域間交流の活性化や、物流ネットワークの効率化が図られることを期待しております。

開　通　区　間



土浦稲敷線上空から稲敷方向を望む

計　画　図　面



整　備　効　果

●高規格道路へのアクセス性が向上

⇒常磐道、圏央道、国道４０８号、といった周辺の高規格幹線道路との相互間のアクセス性が格段に向上。

●既成市街地や新市街地における交通利便性や安全性の向上

⇒拠点間アクセスに際して幅員狭小区間や渋滞ポイントとなる交差点を回避することで、安全性や走行快適性が向上。

●物流ネットワークの効率化

⇒主要都市や地域拠点、交通結節点を結ぶ道路ネットワークが充実することで、人・モノの流れの効率化が促進。

標準横断図

